

# NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

## ミニ通信 第56号

### 2009年まとめの報告

2009年は下記7カ国に428台を寄贈、これで2004年6月の活動開始以来の実績は15カ国に21回、1541台となりました。

#### ■2月 マレーシア 117台

東方政策元日本留学生同窓会に寄贈

#### ■6月 パラグアイ 39台

イタプア県に寄贈

#### ■7月 スリランカ、ニカラグア 12台

JICA（国際協力機構）「世界の笑顔のために」プログラムに寄贈

#### ■9月 タンザニア 180台

保健省社会福祉局に寄贈

#### ■9月 ラオス 80台

人民革命党の下部組織青年同盟に寄贈



### 1月車いす整備例会

1月17日（日）

■時間：10 a m～3 p m

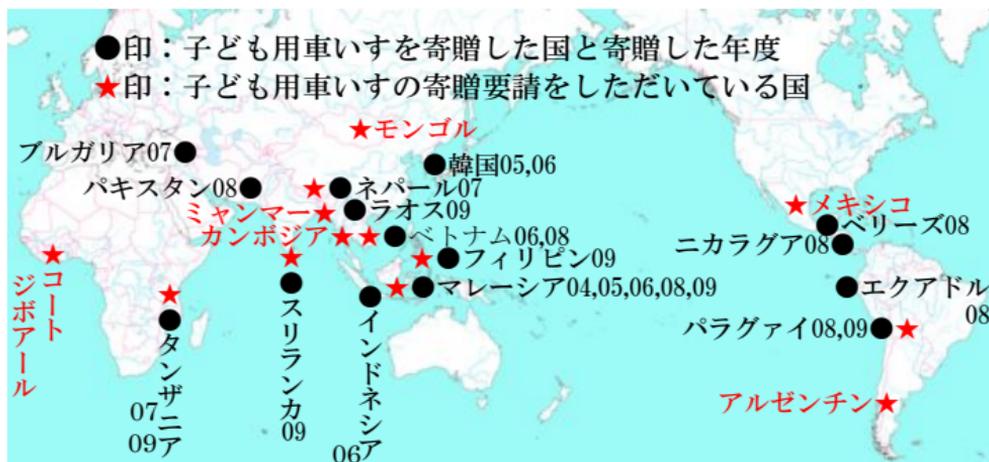
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場

福生市熊川9 7 9

J R青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
 事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>

# NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

## ミニ通信 第57号

### 乙武洋匡さんからのメッセージ

僕には足がありません。でも、僕は楽しい毎日を送っています。それは、車椅子という“足”を使って、毎日、仲間たちと自由に出かけることができるからです。もし、車椅子がなかったら——僕の人生は、まったく別のものになっていたことでしょう。

海外には、経済的理由から車椅子に乗ることのできない生活を強いられている子どもたちがたくさんいます。NPO法人「海外に子ども用車椅子を送る会」を通じ、ひとりでも多くの子どもに“自由の翼”が届けられることを祈っています。

乙武洋匡



### 2月車いす整備例会

2月21日（日）

■時間：10 a m～3 p m  
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場  
福生市熊川979  
J R青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加  
を歓迎いたします。



自身の経験をユーモラスに綴った「五体不満足」(講談社)が多くの人々を共感呼び、500万部を越す大ベストセラーに、現在杉並区の小学校の教諭

### 車いす贈呈「ラオス」

ラオスの青年同盟に届けた80台の子ども用車いすは、12月3日に3カ所の国立リハビリセンターに贈られ、その模様は現地の新聞により大きく報道されました。青年同盟シッテイダンファ総裁から「ラオスは戦火の影響もあって障害児は多く、今後も継続して支援してほしい」との強い要望とともに、当会への感謝状をいただきました。

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>

# NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会



## 3月車いす整備例会 3月21日（日）

■時間：10 a m～3 p m  
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場  
福生市熊川979  
J R 青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加  
を歓迎いたします。



## ミニ通信 第58号

### 子ども用車いす贈呈「タンザニア」

昨年10月23日に現地へ届いた180台の子ども用車いすは、1月21日に首都ダルエスサラームのムヒンビリ国立病院において保健省事務次官、ムヒンビリ病院長在タンザニア日本大使館公使、および当会の現地代表（Panasonic Energy Tanzaniaに赴任されている役員）など関係者120名と障害児10名が出席して、ムヒンビリ国立病院へ110台、地方の7養護施設などへ各10台を贈る式典が行われ、式典において今後の管理維持について相互に覚書を交わし有効活用と適切な維持管理を行うこと確認しました。

各施設は子ども達の容態に適合した車いすが極度に不足しておりますので、子どもが成長したら次の子どもに供与する療法士が適切に管理するリサイクルシステムにより、より多くの障害のある子ども達が恩恵を受けることができます。

なお、保健省事務次官の挨拶では、保健省の障害者政策においては特に子どもに重点をおいているが、子ども用車いすは治療に不可欠でありながら全く不足していることから2回目の寄贈に感謝の意を述べ、このような民間の人の国際貢献のよって両国の友好関係が深まったと表されました。

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>



### 4月車いす整備例会

4月18日(日)

- 時間：10 a m～3 p m  
(雨天でも開催)
- 場所：交運社熊川工場  
福生市熊川979  
J R 青梅線牛浜駅下車5分
- 会員以外の方の見学参加  
を歓迎いたします。

### 子ども用車いす寄贈

#### ■カンボジア 80台

JICA交流事業同窓会に  
寄贈する子ども用車い  
すを発送しました。

横浜港出港 2月25日  
現地到着 3月11日

#### ■ベトナム 80台

ベトナム赤十字社に寄  
贈する子ども車いすを  
発送します。

横浜港出港 4月8日  
現地到着 4月15日

### 子ども用車いす贈呈その後「スリランカ」

スリランカに派遣されている青年海外協力  
隊員から車いすを贈られた子ども達の様子を  
知らせる手紙が届きました。



彼は重度の肢体不自由  
児で、首はなんとかコン  
トロールできますが足が  
常にX脚になる子どもで  
す。家にある大きなイス  
に座らせると足はXにな  
りイスからどンドン滑り  
落ちていくようでした。

この車いすに座ると足が  
まっすぐになり座位も  
安定します。ご家族も彼  
にあった車いすが出来た  
ことで、とても喜んでお  
られました。



彼女は、重度の肢体不  
自由児で首もすわってい  
ないため、今まで座位を  
とれるイスがなかったそ  
うです。

そのためベットでの寝  
たりきり生活を余議なく  
されていましたが、この  
イスをいただいたこと  
で、家族と一緒に過ごす  
時間が増え家族は大変  
喜んでいました。

# NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

## ミニ通信 第60号

### 子ども用車いす贈呈その後「タンザニア」

昨年10月にタンザニアに送った180台の車いすのうちの110台を贈られたたムンビリ国立病院からは、贈呈にあたり子どもの名簿管理をして、子どもが成長して車いすが体に合わなくなったら次の子どもに使うことの念書をいただき多くの子ども達が恩恵を受けられるよう確認をしています。

今回の寄贈にご尽力をいただいたPanasonic Energy Tanzaniaに役員として赴任されている方から、病院では約束どおり多くの子ども達が恩恵を受けられるよう管理されているとの連絡がありました。



### 6月車いす整備例会

6月20日(日)

■時間: 10 a m ~ 3 p m

(雨天でも開催)

■場所: 交運社熊川工場

福生市熊川 9 7 9

J R 青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



病院では贈られた車いすの全てに写真の背もたれにあるような刻印をして管理をしているとのことです。



会長 森田 祐和  
事務局 志茂 和泰  
net.ne.jp

090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-

# NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会



## 6月車いす整備例会

6月20日(日)

- 時間：10 a m～3 p m  
(雨天でも開催)
- 場所：交運社熊川工場  
福生市熊川979  
J R 青梅線牛浜駅下車5分
- 会員以外の方の見学参加  
を歓迎いたします。

## 車いす贈呈式



## カンボジア 80台 2月発送

5月3日に全国11カ所のリハビリセンターに贈られました。



## ベトナム 80台 4月発送

5月7日にクインニン県の14の赤十字支部に贈られました。

## ミニ通信 第61号

### 2010年度子ども用車いす寄贈計画

今年度(2010年4月～2011年3月)は、次の国々の団体に寄贈し、養護施設、病院、リハビリテーションなどに贈呈いたします。

#### ■ベトナム 80台 4月発送

ベトナム赤十字社へ寄贈

#### ■エルサルバドル 20台 6月発送予定

JICA「世界の笑顔のために夢プログラム」に応募して寄贈

#### ■マレーシア 80台 7月発送予定

東方政策元日本留学生同窓会へ寄贈

#### ■フィリピン 80台 10月発送予定

JVR財団に寄贈

#### ■コートジボアール 80台 2月発送予定

政府機関へ寄贈

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>

# NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

## ミニ通信 第62号

### 子ども用車いす贈呈その後「ニカラグア」

ニカラグアに派遣されている青年海外協力隊員からお礼の手紙が届きました。

車いすの寄贈ありがとうございました。車いすは私が実施している巡回リハビリテーション先の障害をもつ子ども達へ贈らせてもらいました。私が訪問している家は町から離れた村の奥地の医療の届かない障害を持つ子ども達です。

このような環境故にリハビリテーションを受ける機会も車いすを得る機会もありません。

そのため普段寝かせばなしにされています。しかし車いすを使うことで座る時間が増え、外出の機会も得られやすくなり子ども達の親も喜んでいきます。最初に座ることに慣れておらず泣いてしまう子どももいましたが、再度訪問したときにはとても穏やかに座っていました。

私の協力隊員としての活動も残り少なくなりました。少しでも彼らの能力を引き出せるようこれからも援助していきたいと思えます。

本当にありがとうございました。

ニカラグア作業療法士  
新實 亜由美



### 7月車いす整備例会 7月18日(日)

■時間：10am～3pm

(雨天でも開催)

■場所：交運社熊川工場  
福生市熊川979

JR青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加  
を歓迎いたします。



会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>

### 子ども用車いす寄贈「マレーシア」

マレーシアの東方政策元日本留学生同窓会に寄贈の子ども用車いす100台と短下肢装具122足を7月13日に発送(8月8日現地到着予定)しました。

当寄贈により当会の寄贈実績はつぎのとおりとなりました。

■子ども用車いす 17カ国に25回、1,821台  
(内マレーシアに7回、508台)

■短下肢装具 2カ国に3回、180足  
(内マレーシアに2回、172足)

当会は各国の養護施設や病院を通じて恵まれない子ども達に車いすを無償で贈っていますが、マレーシアではその受け入れの窓口となつていただいている東方政策元日本留学生同窓会がマレーシア政府厚生省に申請していた「子ども用車いすセンター」の設立が認可され、センターが政府の助成を得て単に車いすを与える支援ではなく、適切な維持管理と補修までを行うことにより、支援活動のさらなる発展と充実をはかることになりました。

センター設立にあたり東方政策元日本同窓会の会長と副会長が体の採寸や、簡単な車いす製造技術、車いす修理技術などのノウハウ習得のために8月に来日しますが、当会はそれに協力するとともにセンター成功への支援をしています。



### 8月車いす整備例会

8月15日(日)

■時間: 10am~3pm

(雨天でも開催)

■場所: 交運社熊川工場  
福生市熊川 9 7 9

J R 青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



短下肢装具

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>



### 高校生の車いす整備例会への参加

2007年から都立高校では「奉仕」が卒業に必要な一単位（35時間）として設定され、奉仕活動への参加が義務づけられましたが、その必修化に基づいて、今年度も当会の7～10月の車いす整備例会に多摩工業高校、福生高校の生徒（1年生）20数名と担当の先生が参加しております。

東京都教育委員会によれば「奉仕」の授業は、①事前学習、②体験学習、③事後学習の3つの内容で構成され、年35回の授業を受けると1単位が修得できる。ただし、35陣のうち半分以上は「奉仕体験活動」に充てなければならぬ。また評価は担当教諭が文章記述で行い、いわゆる「5段階評価」による評定は行わないとのこと。

### 9月車いす整備例会

9月19日（日）

■時間：10am～3pm

（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場  
福生市熊川979

JR青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



例会参加の高校生

### お知らせ

NHKが9月14日（火）のフィリピン向け車いす（121台）のコンテナ積みの模様と、10月17日（日）の車いす整備例会の模様を撮影し、総合テレビ「こんにちは 6けん（月～金 11:05am～11:54am）」で10月末に放送されることになりました。放送日が決定しましたら別途ご連絡いたします。

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>



### 子ども用車いす寄贈「フィリピン」121台

フィリピンのJVR財団 (Jesus V. Del Rosario Foundation, Inc) へ寄贈の子ども用車いす121台を9月14日発送しました。

当寄贈により当会の寄贈累積は2004年の活動開始以来、17カ国に26回、1942台となり、12月に予定しているパラグアイへの寄贈 (100~140台予定) で2000台を超えます。

横浜港を9月18日に出港し9月28日にマニラに到着しますが、フィリピンの場合、輸入税の免除手続きなどで、船荷証券などの書類を添付し4つの役所に申請、承認を得ないと通関ができませんので、通関完了はマニラ到着後しばらくかかる見込みです。

なお、フィリピンへの寄贈は2009年に次いで2回目で、前回80台送ったうちの15台が贈呈された120名の障害者が生活する施設 (タハナン・ワラン・ハグダナン) が、車いす贈呈直後に台風災害の洪水に見舞われ、車いすも被害を受けたとの連絡があったことから、急速再送すべく打診しましたが、混乱のなかで受入れ体制ができていないとのことでしたので、しばらく様子を見て検討することにし延び延びになっていましたが、今回再度贈呈されます。

### 10月車いす整備例会

10月17日 (日)

■時間: 10am~3pm

(雨天でも開催)

■場所: 交運社熊川工場

福生市熊川 9 7 9

JR 青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



### フィリピン向け積込み

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com  
事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>

### エチオピアからの要請

エチオピアのNGO非政府慈善団体チェシャ包括活動財団（Cheshire Foundation Action or Inclusive）から、かねてより恵まれない障害児の多いエチオピアへ是非送ってほしいとの強い要請をいただいておりますが、遠距離のため輸送費がベトナムの4倍、ラオス、カンボジアの2倍と負担が重く、当会が独自に送るのは無理と判断して積極的に対応していませんでした。

しかしながら、この団体の熱意にこたえて紹介を受けたエチオピアの障害者支援活動をしている団体にチェシャ包括活動財団の活動内容、活動の理念、規模、障害児の実情、車いすの必要度、資金、免税措置の可能性などをなどに問い合わせたところ、大変具体的かつ詳細な実情の報告を受けました。その熱意にこたえるべく当会では、来年10月に輸送費を負担していただけるスポンサーまたは、輸送費を助成していただける団体を探し80台（20フィートコンテナ積載可能台数）を送ることにしました。

#### 子ども用車いす必要台数

（チェシャ包括活動財団活動地域）

オロミア州ジマ地区	39台
アムハラ州バハダル地区	480台
アムハラ州デシュ地区	40台



#### 11月車いす整備例会

11月21日（日）

時間：10am～3pm

（雨天でも開催）

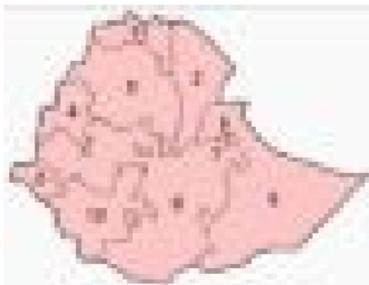
場所：交運社熊川工場

福生市熊川979

JR青梅線牛浜駅下車5分

会員以外の方の見学参加

を歓迎いたします。



#### エチオピアの行政区

1. アディスアベバ

（自治区）

3. アムハラ州

8. オロミア州

会長 森田 祐和

090-7239-7264

E-mail info@kotobukiya.com

事務局 志茂 和泰

090-9369-4878

E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp



### 子ども用車いす贈呈式「マレーシア」

7月末に東方政策元日本留学生同窓会に送った100台の車いすを地方の施設に贈る贈呈式が10月13日クアラルンプールで120人の来賓が出席して行われました。

今回はこれまでにマレーシアに500台を送った節目の贈呈式であることから、堀江日本大使が主賓となり、大使から「当会と東方政策元日本留学生同窓会の活動を、これが草の根レベルの国際貢献であると高く評価する」とのお言葉をいただきました。

### チャリティコンサート

当会支援のチャリティコンサートが青梅佐藤財団の主催で開かれます。

出演 高橋多佳子（ピアノ）

日時 12月15日（水）19時開演

会場 東京都羽村市ゆとろぎ大ホール

チケット ゆとろぎ協働市民の会

042-570-0707 全席1000円

### ■高橋多佳子さんプロフィール

桐朋学園大学音楽部卒業後、ポーランド国立ショパン音楽院大学院研究科に留学、91年に最優秀で修了、90年ショパン国際コンクール第5位、90年ラジヴィーク国際ピアノコンクール第1位、全ヨーロッパで活躍する日本を代表する実力派ピアニスト。

### 12月車いす整備例会

12月19日（日）

■時間：10am～3pm

（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場

福生市熊川979

JR青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



贈呈式の模様

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com

事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>